

令和7年度高齢者ニーズ調査・介護保険実態調査(区民編) 設問(案)

No.	対象		区分		9期指標	調査項目	選択肢・回答方法案(抜粋)	
	A	B・C	新規	継続				
1	○	○		○		本人と家族の生活状況について	年齢	5歳ごとの年齢階層
2	○	○		○			性別	男女の別
3	○			○			本人の居住地区	地区名(池尻地区、太子堂地区など28地区)
4	○	○		○			生活の場所	持家、賃貸住宅、介護施設 他
5	○	○		○			家族構成	ひとり暮らし、高齢者のみ世帯、その他の世帯
6	○	○	○				ひとり暮らしの困りごと	日常生活に関すること、金銭管理・契約、健康面、入院・入所手続き、人との関わり、財産処分、災害時の避難
7	○	○		○			暮らしの状況	苦しい、ふつう、ゆとりがある
8	○	○		○		就労について	収入のある仕事の状況	している、していない
9	○			○			仕事の勤務形態	自営業・個人事業主、社員・職員、シルバー人材センター会員 他
10	○			○			働く上で最も重視すること	勤務場所、勤務時間、収入、経験したことがある、能力を発揮できる、体力的に無理がない、やりがい、生きがい、人間関係
11	○			○			仕事の1週間の勤務日数、勤務時間	フルタイム(5日、3日、1日)、半日(5日、3日、1日)
12	○	○		○			現在の仕事に対する満足度	満足している、満足していない
13	○		○				働きたい期間	5歳ごとの年齢階層
14	○		○				仕事をしていない理由	希望する仕事に就けなかった、希望する勤務形態ではなかった、希望する勤務地域ではなかった、健康上の理由、家庭の事情
15	○			○		日常生活について	階段の昇り降り	できる、できない
16	○			○			椅子からの立上がり	できる、できない
17	○			○			15分程度の歩行	できる、できない
18	○			○			直近1年の転倒	何度もある、1度ある、ない

令和7年度高齢者ニーズ調査・介護保険実態調査(区民編) 設問(案)

No.	対象		区分		9期 指標	調査項目		選択肢・回答方法案(抜粋)
	A	B・C	新規	継続				
19	○			○			転倒に対する不安	不安である、不安でない
20	○			○	○		外出の頻度	週5回以上、週2～4回、週1回、ほとんど外出しない
21	○			○			外出頻度の増減	減っていない、減っている
22	○			○			外出の目的	買い物、通院、運動、仕事、旅行、外食 他
23	○			○			バスや電車を使用した一人での外出	できる、できない
24	○			○			自分で食品・日用品の買物	できる、できない
25	○			○			自分で預貯金の出入れ	できる、できない
26	○			○			交流の頻度	週4回以上、週2～3回、週1回、月数回、年数回、ほとんどない
27	○			○		食えることについて	身長・体重	身長(cm)、体重(kg)
28	○			○			6か月間の体重増減の有無	はい、いいえ
29	○			○			咀嚼機能(固いものが食べにくい)	はい、いいえ
30	○			○			嚥下機能(お茶や汁物でむせる)	はい、いいえ
31	○			○			口の渇き	はい、いいえ
32	○			○			食事の回数(日)	1回、2回、3回
33	○			○			肉・魚の摂取状況	毎日、週4日以上、週4日未満
34	○			○			卵・大豆の摂取状況	毎日、週4日以上、週4日未満
35	○			○			野菜の摂取状況	毎日、週4日以上、週4日未満
36	○			○			会食の頻度	毎日、週数回、月数回、年数回、ほとんどない

令和7年度高齢者ニーズ調査・介護保険実態調査(区民編) 設問(案)

No.	対象		区分		9期 指標	調査項目		選択肢・回答方法案(抜粋)
	A	B・C	新規	継続				
37	○			○		もの忘れについて	もの忘れの多さ	はい、いいえ
38	○			○			電話番号を自分で調べてかける	はい、いいえ
39	○			○			今日の日付が分かる	はい、いいえ
40	○			○			5分前のことを思い出せる	はい、いいえ
41	○			○			その日の活動を自分で判断できる	困難なくできる、他人からの合図や見守りが必要、ほとんどできない
42	○			○			自分の考えを伝えられる	伝えられる、伝えられない
43	○	○	○				もの忘れや記憶力の検査経験	ある、したことはないが関心がある、ない
44	○			○	○	健康状態について	主観的健康観	よい、よくない
45	○			○			充実感の有無	はい、いいえ
46	○			○			楽しさの有無	はい、いいえ
47	○			○			おっくうさの有無	はい、いいえ
48	○			○			倦怠感の有無	はい、いいえ
49	○	○		○			聴力の状況	問題ない、会話が聞きづらい、会話は聞き取れない、耳元でも聞き取れない
50	○	○		○			補聴器の使用状況	使用している、持っているが使用していない、持っていない
51	○	○		○			補聴器を持っていない理由	高額、改善程度が不明、煩わしい、周りに知られたくない、日常生活に支障がない
52	○			○		健康づくり・介護予防活動について	活動の状況	している、していない
53	○			○			活動の頻度	週5日以上、週2～4日、週1日、月2回、月1回
54	○			○			活動の相手	グループ、友人・知人、家族、ひとりで

令和7年度高齢者ニーズ調査・介護保険実態調査(区民編) 設問(案)

No.	対象		区分		9期指標	調査項目		選択肢・回答方法案(抜粋)
	A	B・C	新規	継続				
55	○			○			活動の場所	自主グループ、スポーツクラブ、大学・医療機関・区が実施する講座、公園、自宅 他
56	○			○			活動した効果	効果を感じている、効果を感じていない
57	○			○			活動していない理由	元気に過ごしている、時間がない、時間帯が合わない、人との関わりが煩わしい、参加する仲間がいない、興味がない 他
58	○	○		○	○	交流・活動について	会話の頻度	毎日、週に数回、ほとんどしない
59	○	○		○			近所の人との付き合い	親しく付き合っている、世間話をする程度、付き合いはない 他
60	○	○		○			近所との付き合いがない理由	仕事や家事で忙しい、付き合う機会がない、関わりたくない 他
61	○			○	○		地域等での役割期待度	思う、思わない
62	○	○		○	○		幸福度	0点～10点
63	○			○	○		地域活動等の参加状況	はい、いいえ
64	○			○			参加している活動と頻度	町会・自治会、高齢者クラブ、サロン・ミニデイ、ボランティア、サークル、講座他を対象として参加頻度を選択
65	○			○			活動に参加していない理由	友人がいない、きっかけがない、体力に自信がない、時間がない、関心がない、面倒だ 他
66	○			○			参加したい活動	町会・自治会、高齢者クラブ、サロン・ミニデイ、ボランティア、サークル、講座 他
67	○		○				地域貢献活動の有無	はい、いいえ
68	○		○				地域貢献活動の内容	健康づくりや介護予防支援活動、学習支援活動、子どもや高齢者の支援活動、見守り活動、防犯・防災活動、清掃・環境保全活動
69	○		○				地域貢献活動をしていない人がしてみたいと思う活動	健康につながる活動、経験や知識を活かせる活動、地域住民や世代間の交流がある活動、気軽に参加できる活動、地域の安全・安心につながる活動 他
70	○	○		○		住まいについて	居住継続意向	そう思う、そう思わない
71	○	○		○			希望する生活の場所	自宅、介護施設 他
72	○	○	○				医療や介護を受けたい場所	自宅、病院、介護施設 他

令和7年度高齢者ニーズ調査・介護保険実態調査(区民編) 設問(案)

No.	対象		区分		9期指標	調査項目		選択肢・回答方法案(抜粋)
	A	B・C	新規	継続				
73	○	○	○				自宅以外を選択した理由	家族の負担、症状悪化時の不安感、介護家族がいない、自宅で受ける医療体制が不安
74	○	○		○			人生の最期の場合	自宅、病院、介護施設 他
75	○	○		○			人生の最期についての話し合い	話し合ったことがある、話し合ったことがない
76	○			○		介護や医療について	要介護認定の状況	認定は受けていない、総合事業対象者、要支援、要介護
77		○		○			要介護度	要介護1～5
78		○		○			介護が必要になった主な原因	脳卒中、認知症、衰弱、骨折・転倒、腎疾患、関節疾患、心疾患、難病、がん 他
79	○	○		○			かかりつけ医の所在地・類型	区内の医療機関(入院設備の有無)、区外の医療機関(入院設備の有無)、かかりつけ医はいない
80	○	○		○			かかりつけ医の形態	通院、訪問診療、その両方
81		○		○			医療機関の利用状況	1～7か所
82	○	○		○			定期検診等の受診状況	健康診断、がん検診、特定保健指導、人間ドック、いずれも受けていない
83	○	○		○		世田谷区の取組みについて	区の取組みの認知度	あんしんすこやかセンター、民生委員・児童委員、成年後見制度、介護予防手帳、ACP 他
84	○	○		○			区の事業、イベント等の情報入手方法	区報紙、区HP、せたがやシルバー情報、高齢・介護応援アプリ、区公式X、LINE・YouTube・Facebook、家族・友人、チラシ 他
85	○	○		○			情報通信機器の利用状況	電子メール、ホームページ閲覧等、SNS、オンライン会議、動画投稿・共有サイト、情報検索、オンライン診療、商品・サービスの購入、電子申請、利用していない、情報通信機器を持っていない 他
86	○	○		○			買い物に関すること	店舗、インターネット、電話・FAX、家族・友人・ヘルパー、買い物ができない 他
87	○	○		○			買い物にかかる希望するサービス	地域コミュニティ交通、外出支援、タクシー利用補助、電動車椅子レンタル、移動販売、配達サービス、買い物代行 他
88	○	○		○			区在宅福祉サービスと類似した民間サービスの利用状況	おむつの購入・配達、出張理容・美容、寝具乾燥・消毒・洗濯、緊急連絡先連絡ツール、救急通報サービス、家事のお手伝いサービス、安否確認サービス、住宅改修、会食会・サークル活動、鍼灸・マッサージ、公衆浴場、補聴器
89	○	○		○			区在宅福祉サービスに関する考え方	各種サービスごとに対する優先・実施すべきと考えるもの

令和7年度高齢者ニーズ調査・介護保険実態調査(区民編) 設問(案)

No.	対象		区分		9期指標	調査項目		選択肢・回答方法案(抜粋)
	A	B・C	新規	継続				
90	○	○		○			区在宅福祉サービスの経費負担	必要に合わせ区費を増やすべき、応能負担にすべき、応益負担にすべき、経費が増えないよう見直しに取組むべき 他
91	○			○		認知症について	本人または家族の認知症状の有無	はい、いいえ
92	○			○			認知症相談窓口の認知度	はい、いいえ
93	○			○			世田谷区認知症希望条例の認知度	知っている、聞いたことがある、知らない
94		○		○		介護サービスの利用と満足度について	各サービスの満足度	介護サービス種別ごとに5段階評価
95		○		○			介護保険サービスを利用しない理由	希望がない、家族が介護をするため、サービスに不満がある、利用料を支払うのが難しい、身近にない、利用方法が分からない 他
96		○		○			介護保険サービスを利用するようになって変わったこと	自分でできることが増えた、体が動くようになった、痛みが減った・感じなくなった、心配事が減った、日常会話が増えた、仲間や友達が増えた、食事が楽しくなった、家族との関係がよかった、現状を維持できている、サービスがなくても変わらない、サービスを利用していない
97		○		○		介護者の状況について	家族介護者の続柄	配偶者、子、子の配偶者、兄弟姉妹、その他の親族、ヘルパー等、いない
98		○		○			介護者の年齢	10歳ごとの年齢階層
99		○		○			介護者の性別	男女の別
100		○		○			介護者が介護以外に行っていること	就労、就学、育児 他
101	○	○		○		介護保険制度について	支払う介護保険料	第1段階～第18段階
102	○	○		○			サービス水準と保険料の関係	保険料が今より高くなっても、サービスの水準を上げるほうがよい、サービスの水準は現状程度で、保険料の上昇は要介護認定者数の伸びなどによる影響の範囲に抑えるのがよい、サービスの水準が低下しても、保険料は安いほうがよい 他
103	○	○		○			要介護状態の改善についての考え	改善して自立した生活を送りたい、改善したいがサービスが減少することが心配、サービスが減ると困るので改善したくない、改善するとは思わない
104	○	○		○		その他	区への意見・要望等(自由回答)	自由回答